

令和7年度 幼稚園経営方針

久松幼稚園の教育目標

- たくましい子・・・心身ともに健康でたくましい子を育てる (体) 態度
- 進んでやる子・・・素直に表現し、自ら考え進んで行動できる子を育てる (徳) 意欲
- 心豊かな子・・・思いやりの心をもち、心豊かな子を育てる (知) 心情

幼稚園経営の基本理念

- 生きる力の基礎を培う幼稚園 信頼関係を基盤に主体的な生活 基本的生活習慣
豊かな人間関係の基礎を培う
- 明るく笑顔あふれる幼稚園 笑顔あふれる組織的な幼稚園 3年間その後の見通しをもつ
小学校との円滑な接続
- 信頼される幼稚園 保護者・地域と手を携えて進める よりよい園風を創る
安心して何でも見える、言える

久松の目指す幼稚園像

- 幼児が「幼稚園大好き！」と喜んで通える幼稚園…信頼関係を基盤に、3年間の見通しとその後を含めた9年間の見通しをもち、主体的な生活と豊かな人間関係の基礎を培う。
- 保護者や地域の方が「幼稚園大好き！」と安心して心を寄せられる幼稚園…保護者・地域社会と手を携え、よりよい園風を創り、信頼を得る。
- 教職員が「幼稚園大好き！」と力を発揮できる幼稚園…久松職員の自覚をもち、組織的・主体的に取り組む。

令和7年度の重点 豊かな心と健やかな体の育成（主体性・意欲・忍耐・健康・関わる力）

- (1) 常盤園舎での生活を確立させながら、集団生活に必要な習慣や態度、心情を養う。
 - ・いろいろな人へ気持ちのよいあいさつができるようにする。
 - ・常盤園舎でのより安全な生活ができるようにする。特にバスの安全な乗降車の仕方については全教員で常に見守りよいよいものとなるよう工夫する。
 - ・常盤園舎の環境を生かした運動遊びを充実させる。
 - ・家庭と連携を図りながら、幼児の生活に必要な生活習慣を確立させる。
- (2) 好奇心や探究心をもち、自分の関心のある遊びに継続的に取り組むことを楽しむ。
 - ・幼児が好奇心や探究心をもてるような環境を提供する。
 - ・教師自身が「おもしろがって」保育を進めていこうとする主体性を発揮する。
 - ・幼児が発達に応じてプロジェクト的に遊びを展開することのできる力を育成する。
- (3) 様々な人との関わりの中で、自己を発揮し、様々な感情を体験する。
 - ・「おひさまタイム」を充実させ、学級や学年の友達の関わりの中で、様々な感情を体験させる。
 - ・異年齢、異校種の人との関わりを充実させる。特に久松小学校・常盤小学校両校の特徴を鑑み、計画的な交流活動を推進させる。
- (4) 幼稚園と家庭・地域とが連携し、「共に子育て」という意識を共有し、子育てを充実させる。
 - ・ルクミーを中心とした園の教育活動の発信を強化する。
 - ・園の相談機能を充実させ、子育て支援を強化し、「幼稚園教育を受けさせたい」という思いにできる限り応えていかれるようにする。
 - ・未就園児の会の回数や実施時期、内容を工夫し、地域の子育て支援のセンター的役割を担う。